

衆議院予算委員会ニュース

平成 30. 2. 20 第 196 回国会第 14 号

2 月 20 日（火）、第 14 回の委員会が開かれました。

1 平成 30 年度一般会計予算

平成 30 年度特別会計予算

平成 30 年度政府関係機関予算

- ・ 社会保障・人づくり革命等について、安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、世耕経済産業大臣、石井国土交通大臣、小此木国務大臣、茂木国務大臣、奥野総務副大臣、更田原子力規制委員会委員長及び政府参考人並びに参考人に質疑を行いました。

（参考人）日本銀行総裁 黒田東彦君

（質疑者及び主な質疑内容）

あべ俊子君（自民）

- ・ 裁量労働制の労働者と一般労働者の労働時間に関する厚生労働省のデータに係る答弁を撤回した事案について、一連の経緯を加藤厚生労働大臣に伺いたい。
- ・ 各都道府県が進める地域医療構想について、病床機能別の病床数を適切に調整するために、知事が権限を行使する判断基準を明確にする必要があると考えるが、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・ 地域医療構想において大学病院に求められる役割について、林文部科学大臣に伺いたい。

佐藤ゆかり君（自民）

- ・ 運輸事業振興助成交付金の算定基準及び執行率について、石井国土交通大臣の見解を伺いたい。
- ・ 地方にアベノミクスの成果を広く行き渡らせるためには、国から地方に対する補助金や交付金の執行率を高める必要があると考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・ M&A市場を活性化し中小企業の事業継承を促すため、個々の金融機関等が保有する情報の共有化を図る仕組みが必要と考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

浮島智子君（公明）

- ・ 今冬の北陸地方の豪雪被害において、被災した越前和紙工場等の伝統産業の復興に向けた取組について、世耕経済産業大臣に伺いたい。
- ・ 教員の働き方改革を進めるため、教員の勤務時間を適正に把握する必要があると考えるが、教育委員会等の責務や具体的な方法について、林文部科学大臣に伺いたい。
- ・ 教員の長時間勤務状況を改善すると同時に、教員の

給与について定めたいいわゆる給特法の見直しを検討する必要があると考えるが、林文部科学大臣の見解を伺いたい。

長妻昭君（立憲）

- ・ 裁量労働制の労働者と一般労働者の労働時間に関する厚生労働省のデータに係る安倍内閣総理大臣自身が撤回した答弁内容について伺いたい。
- ・ （独）労働政策研究・研修機構の調査データによれば裁量労働制の方が一般労働者より労働時間が長い、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・ 政府が提出を予定している働き方改革関連法案は、誤ったデータに基づいて議論されているため、一から議論をやり直す必要があると考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

逢坂誠二君（立憲）

- ・ 豪雪被害への万全な対策を関係省庁に対して指示すべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・ 原子力発電所周辺地域で定める避難計画は、策定主体の地方公共団体がその実効性を判断すべきだと考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・ 裁量労働制労働者の労働時間をしっかりと調査した上で働き方改革法案を提出すべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

山井和則君（希望）

- ・ 裁量労働制の対象業務の拡大は、過労死の増加につながると認識しているか、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・ 最低賃金で働く労働者に裁量労働制を適用するなど制

度の不適切な運用が広がっている実態について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

- ・過労死遺族からの意見を踏まえ、今国会提出予定の働き方改革関連法案から裁量労働制の対象業務を拡大する規定を削除するべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

大西健介君（希望）

- ・裁量労働制労働者と一般労働者の労働時間に関し比較できないデータを比べていたことについて、本年2月2日に厚生労働省労働基準局長まで報告があったにもかかわらず、同7日まで加藤厚生労働大臣に報告されなかった理由を伺いたい。
- ・裁量労働制の対象を広げることについて、反対が58%、賛成が17%と反対が賛成を上回っている世論調査の報道に対して、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・ギャンブル依存症対策に関して、パチンコが野放しになっているのにもかかわらず、カジノだけを取り上げるのはいびつな議論であると考え、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

稲富修二君（希望）

- ・一般労働者と裁量労働制の労働者を比較した場合、いずれの労働者の労働時間が長いのか、加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・働き方改革を実行したとしても、労働時間の短縮という目的は達成できないのではないか。
- ・労働時間についての客観的な調査に基づいた比較ができなければ、裁量労働制について一般労働者が判断できないと考えるが加藤厚生労働大臣の見解を伺いたい。

黒岩宇洋君（無会）

- ・一般労働者と裁量労働制の労働者の労働時間についての調査票を初めて見たのはいつか、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・調査結果の比較の不適切性を認識しながら安倍内閣総理大臣に報告せず、従来通りの答弁を続けさせた責任について、加藤厚生労働大臣に伺いたい。
- ・一般労働者と裁量労働制の労働者の労働時間の比較に関する国会答弁を撤回した理由について、安倍内閣総

理大臣に伺いたい。

金子恵美君（無会）

- ・市区町村が手掛ける軽度者向け介護サービスに関する介護の担い手不足の厳しい現状について、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・介護職員の平均勤続年数が短いという事実を踏まえ、長く働き続けられるよう処遇改善が必要ではないか。
- ・要支援者の介護予防事業を住民主体による助け合い事業でカバーしていくという考え方について、麻生財務大臣の見解を伺いたい。

高橋千鶴子君（共産）

- ・米軍三沢基地を離陸後に出火したF-16戦闘機が燃料タンクを小川原湖に投棄した事案について、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・現在の企画業務型裁量労働制の下でも1日の実労働時間とみなし労働時間に乖離が見られる中、働き方改革関連法案はサービス残業を更に助長するのではないか。
- ・働き方改革関連法案における罰則付きの時間外労働上限規制について、医師には5年間の猶予が設けられている理由について伺いたい。

丸山穂高君（維新）

- ・裁量労働制労働者と一般労働者の労働時間に関する厚生労働省のデータ問題が注目されている一方、裁量労働制拡大の是非を議論するために改めて労働時間の調査を行うべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- ・民間企業に残業制限等の働き方改革を呼びかける以上、安倍内閣総理大臣がリーダーシップをとって国会改革を含め中央省庁における働き方改革を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- ・安全保障上問題のある外国人との土地取引を規制する枠組みを設ける必要性に対する安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。